

教弘会報

埼玉

新年号



No. 261

令和5(2023)年1月11日発行

最終受益者は子どもたち

編集・発行:



公益財団法人
日本教育公務員弘済会埼玉支部
株式会社 埼玉教弘



【埼玉県立戸田翔陽高等学校の文化祭でダンス交流（ブルーのTシャツが埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校の生徒）】（本文 p.3）

巻頭言

可愛がっていただけるように!!

支部長 細田 宏

p.2

令和4年度 教育助成金贈呈式並びに教育講演会
アンケート結果

p.2

日教弘の会員になりましょう! p.2

学校NOW

埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校
校長 松田 功

p.3

私の授業づくり

上尾市立大谷中学校
教諭 小松 裕人

p.4

私の読んだ本

「勉強が面白くなる瞬間」

川口市立神根中学校 校長 松村 一人 p.4

令和4年度 教育実践報告 並びに 生涯学習実践作文表彰式

p.5

令和4年度 教育実践報告 並びに

生涯学習実践作文受賞者のことば p.6-7

生涯生活設計セミナーを
開催しました p.8

読者プレゼント!

「勉強が面白くなる瞬間」 p.4

令和4年度 教育実践報告 並びに
生涯学習実践作文受賞者の皆様 p.5

第10回 LCの訪問記

私の出会った素敵な学校

本庄市立本庄西小学校 p.8

教科の本質に根ざした学びを届ける

（「私の授業づくり」から）



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

可愛がっていただけるように!!

公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部
支部長 細田 宏

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに令和5年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策については、この3年間の年月を経て一定の成果が見えてきました。しかしながら、地球規模での環境問題や温暖化対策等の大きな喫緊の課題の解決を目指す取組は、まだまだその先行きが不透明です。私たちは今年も、一人一人の身近で日常的な生活の中で、しっかりと課題意識を持ち続け、行動することが求められていると考えます。

新しい年の始めに当たり、当支部は、引き続き「最終受益者は子どもたち」という理念のもと、本県教育の振興と教職員の福祉向上に向け、少しでもお役に立つように諸事業や活動に取り組んでいく所存であります。そして、干支「卯」のように物静かな中、落ち着いて目の前の諸課題に丁寧に対応しつつ、皆様方に可愛がっていただけるよう成長を続けてまいります。皆様には、今年もよろしくご指導及びご協力をお願い申し上げます。

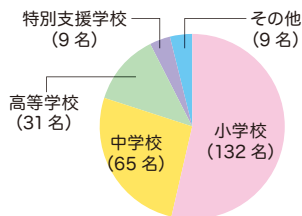
令和4年度 教育研究助成金贈呈式並びに教育講演会 アンケート結果

講演題：小惑星探査機「はやぶさ2」の挑戦
講師：JAXA 宇宙科学研究所教授・津田 雄一氏
「はやぶさ2」プロジェクトマネージャ

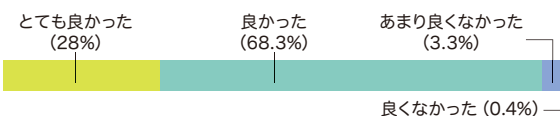
※アンケートは、246名の方々に協力いただきました。

ご回答ありがとうございました。

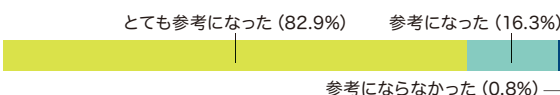
1. 校種



2. 教育研究助成金贈呈式について



3. 教育講演会について



4. 主なご感想（一部抜粋）

「小さな興味を育てていったら、夢のようなことができた」という言葉は、子どもたちに話したいと思いました。

「好奇心と縁(出会い)、諦めない心」が強く印象に残りました。

「夢探しを楽しみ、夢をそっと育む教育を」という最後のメッセージに伝えられるような教育者になるべく、精進しなければという覚悟が持てた素晴らしいお話でした。

満を持して臨んだ津田雄一さんの講演会、期待以上に素晴らしいものでした。毎年、本当に素晴らしい講師が選ばれておりワクワクします。私は今年度で定年なので、もう聴くことができなと思うと残念でなりません。

学校を短期・中期・長期と段階的にマネージメントしていくという視点を与えていただいたように思います。私は今、津田教授がはやぶさ2のプロジェクトマネージャに就任したときと同じ39歳です。学校を質の高いチームにしていけるよう、少しでも尽くしていきたいと思います。

「科学に徹し、仲間を信じ、童心を忘れない」という、仕事(研究)に対する信念、チームワークをよくするための訓練、失敗させる仕掛けを作ること成長につながるということが心に響きました。

学校ではよく「夢に向かって」「夢をかなえるために」と安易に子どもたちに迫りがちですが、中学生年代でそれほど明確な夢を持つ生徒は多くないと考えています。「明確な夢を持っていない」ことへ劣等感を持たせかねない子どもたちへの安易な働きかけに違和感を覚えていたため、今日のご講演は、私にとっても考えを整理するよい機会となりました。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 (以下「日教弘」) の会員になりましょう!

- ① 日教弘の会員になれるのは、当会の事業の趣旨に賛同する公立の学校・幼稚園、その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる者、又はこれらの退職者です。
- ② 右記の二次元コードからもお手続きできます。
- ③ 会費等の費用は一切不要です。④ 入会された方には会員証をお送りします。

会員としてのメリット 会員になることで福利厚生サービス(「日教弘クラブオフ」)を利用することができます。

例 西武園ゆうえんちが家の近くにあり、割引を利用すると大変お得なので、孫と行くのが楽しみです。

クラブオフには、スマホのアプリがあるので使い勝手がよくなったと思います。たくさんの割引情報があり、楽しく調べられます。

Webでの入会はこちら



生徒の自立と社会参加を目指すとともに、
交流などを通じて地域等と連携する学校



埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校

(〒 335-0021 戸田市新曽 1093 - 1)

生徒数: 260 名 学級数: 39

TEL 048-299-7919 FAX 048-431-0555

<https://kakehashi-sh.spec.ed.jp/>



本校は、高校敷地内に校舎等を設置した開校 2 年目となる新しいタイプの学校です。その特徴を生かすとともに、地域との積極的な連携や、高等部単独校として実社会を見据えた自立と社会参加に向けた教育活動の充実を図っていきます。近隣には、市立図書館・郷土博物館や戸田市スポーツセンターがあり、生涯学習の観点からも大変恵まれた環境です。
(校長 松田 功)

●地域との連携を目指す作業学習

本校では作業学習を週2回設定し、中心的な学習として位置付けています。仕事に直接つながる知識・技能の他に、仕事に向かう意欲や態度の育成などに力を入れ、仕事を体験的・経験的に学べるようリアリティある仕事環境を設定しています。本校では、8つの作業学習班があります。

カフェ/食品加工(パン製造)は、10月から一般の方にも販売を始めました。紙工は牛乳パックを原料として、本のしおりやはがきなど、将来的には地域の方がノベルティなどとして活用できる質の高い製品作りを目指していきます。

メンテナンスでは公立施設の清掃、水耕/園芸では水耕栽培で育てたレタスの販売など、積極的に地域と関わり、地域の方から感謝の言葉で直接評価してもらえるような機会をつくり、次のやる気、将来の働きがいにつなげていきたいと考えています。



①カフェ/食品加工	②オフィス	③縫製/手芸	④紙工
⑤水耕/園芸	⑥陶芸	⑦木工	⑧メンテナンス

地域の皆様に愛されるカフェになれるように笑顔の挨拶を頑張ります。ひきたてのコーヒーを用意してお待ちしています。



一般のお客様への接客



水耕栽培の
フリルレタス

挨拶や返事、報告、そしてグループでの相談を大事にしながら清掃活動に取り組んでいます。



メンテナス



食品加工

パン製造(焼き色を付けやすく、つや出しのため、玉子を表面に塗る)

身支度では、ネット帽から少しでも髪の毛が出ていたら、やり直しなので、私たちはいつも真剣です。また、手洗いの仕方や道具の取り扱いなどルールが細かく決められています。

●自立と社会参加を目指す進路指導

生徒や保護者が、自立と社会参加を目指す進路先について考えていけるよう、7月に福祉事業所合同説明会を開催しています。当日は、通学区域である戸田・川口・蕨市内の50事業所が校内各教室にブースを設けて盛大に実施しました。また、10月末には企業向け学校公開を実施し、進路の他に授業等でも広く連携していけるよう理解啓発に努めています。



福祉作業所合同説明会



企業向け学校公開

「私の授業づくり」

◀ 中学校 社会科

上尾市立大谷中学校
教諭 小松 裕人



はじめに

入学したての生徒に社会科のイメージを聞くと、必ずといってよほど「暗記科目」という言葉を口にします。たしかに用語を覚えることは社会的事象を考察するために必要な作業です。しかし、それは社会科の学習の終着点なのではなく、過程であることに気づかせたいという思いで指導しています。教科の本質に根ざした学びを届けるためにはどうすれば良いか、試行錯誤している毎日です。

オーセンティックな学びに繋がる問いの工夫

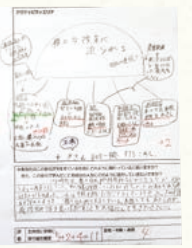
「国会の地位と仕組みはどのようにになっているのか?」といきなり課題を出して、興味を示す生徒はどのくらいいるでしょうか。国会が、大人の難しい世界の話だというイメージとして形作られてしまうかもしれません。しかし、授業の初めに「みんなは法律を守っていますか?」と問いますと、生徒は顔を上げて頷いてくれます。法律に詳しいのは裁判官や弁護士のはずなのに、「なぜ私たちは国会議員の作った法律を守っているのか?」という疑問を学級全体で共有し、必要感のある問いへと昇華していきます。この問いを追究するためには、国会の地位や仕組みを理解しなければなりません。つまり、初めの問いと同じ学習内容ではありますが、後者の問いは、生徒が生きる世界の文脈に即した真正（オーセンティック）な学びに繋がると言えるのではないのでしょうか。生徒に切実感を持たせる問いを提示することを日々大切にしています。

OPPA※(1枚ポートフォリオ評価)と思考ツールの活用

生徒の学びの連続性を重視するために、単元ごとにポートフォリオによる評価を行っています。初めに単元を貫く課題を提示することで、各時間の見通しを立てさせ、1時間ごとの振り返りをさせていきます。基本的には毎時間の学習課題の答えは、単元を貫く課題を解くための手がかりになっているため、生徒は自らの学びの痕跡から、単元のまとめを作り上げていきます。その際には個別最適な学びとして、生徒それぞれが自由に思考ツール(クラゲチャートなど)を使い、学習内容を整理する時間を設けています。単元というまとまりを明確に意識させることで、個別的知識の習得のみにとどまらず、概念的知識の習得を目指し、社会科の本質を捉えることのできる授業づくりを心がけています。



課題を自分のこととして意欲的に授業に臨む生徒



クラゲチャート

生徒の感想

授業を通して、内容に関連性が見つかって、それを理解できたときが楽しい。

授業で扱った内容が日常生活に関わっているのが面白い。

思考ツールを使うことで、自分の頭の中が整理されて、まとめを書きやすい。

※One Page Portfolio Assessment

シリーズ 私の読んだ本 ◆No.80

川口市立神根中学校
校長 松村 一人



「勉強が面白くなる瞬間」

この本を読んで、現在勤務している中学校の生徒全員に読んでほしいと思いました。一文一文に重みがあり、すべての文章にアンダーラインをしたくなりました。ただの勉強法の本ではないのです。勉強に向かう姿勢・・・決意の大切さを説いています。勉強は「頭」ではなく「心」でするものであり、苦しくても頑張ろうと決めた瞬間、全てが変わると書いてあります。〇〇勉強法とか〇〇暗記法とかいう小手先のテクニックではなく、勉強に対する心構えこそ最も重要だということが分かるので、まずは先生方にも読んでほしい本です。



パク・ソンヒョク 著
吉川 南 訳
ダイヤモンド社
1,650円(税込)

シリーズ「私の読んだ本」

読者プレゼント

「私の読んだ本」で紹介した本を
読者の皆さんにプレゼントします。

「勉強が面白くなる瞬間」
ダイヤモンド社
3名様
応募締切…令和5年3月1日(水) 必着

※ 応募者多数の場合は抽選。賞品はジブラルタ生命の学校担当LC(ライフプラン・コンサルタント)がお届けし、当選者名と所属を「教弘会報埼玉」に掲載します。

応募要領

- 下記二次元コードを読み込むか saitama@nikkyoko.or.jpまでEメールでご応募ください。
- 希望する書籍名、学校名、氏名(ふりがな)を入力の上、次のいずれか一つをご投稿ください。
 - ① 「私の読んだ本」の記事の感想
 - ② 本会報「教弘会報埼玉 No.261」の感想
 - ③ その他、趣味・旅行・健康づくり・ストレス発散法・お勧めのお店・耳よりの話など何でも可

Eメールは
こちらから



奮ってご応募
ください。

令和4年度 教育実践報告並びに生涯学習実践作文表彰式

令和4年11月30日(水) 埼玉教育会館

当支部では、教職員が実践している日ごろの教育活動や研究の成果をまとめ、発表する機会として「教育実践報告」を募集しております。また、県内在住者、在勤者を対象にテーマを設けて、日々の暮らしの中で実践していることを発表する機会として「生涯学習実践作文」を募集しております。たくさんのご応募をいただき大変ありがとうございました。なお、これらの実践は、それぞれ「教育実践報告集54」、「生涯学習実践作文集33」に掲載し、令和5年4月に刊行の予定です。



教育実践報告受賞者と審査委員



生涯学習実践作文受賞者と審査委員

令和4年度 教育実践報告並びに生涯学習実践作文 受賞者の皆様

教育実践報告

(敬称略、配列は受付順)

ヤング部門

* 優秀賞 *

鳩山町立鳩山中学校 教諭 中西 覚
久喜市立栗橋南小学校 教諭 石松 雄太

優良賞

川口市立里小学校 教諭 山田 将司
秩父市立花の木小学校 教諭 川野 昌史
川島町立伊草小学校 教諭 高橋 祐貴
川越市立東中学校 教諭 安部 徳晃
上尾市立平方東小学校 教諭 内河 孝宏
加須市立原道小学校 養護教諭 館 友香
県立草加かがやき特別支援学校 教諭 北原 直樹
川島町立中山小学校 教諭 田平 学
鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校 教諭 間下 智司

佳作

さいたま市立大久保小学校 教諭 藤井 諒紀
幸手市立行幸小学校 教諭 石川 雄喜
さいたま市立下落合小学校 教諭 有江 聖
川越市立山田小学校 教諭 星 優樹
吉見町立吉見中学校 教諭 森 広夢
県立特別支援学校坂戸ろう学園 教諭 勝野 崇介
川島町立伊草小学校 教諭 八木原 慧悟
川島町立つばさ北小学校 教諭 市村 治貴
所沢市立和田小学校 教諭 藤原 弘之
川島町立川島中学校 教諭 三橋 匠翔
ときがわ町立都幾川中学校 教諭 飯塚 優
さいたま市立桜木小学校 教諭 黒須 直之

学校部門

* 優秀賞 *

吉川市立吉川小学校 校長 小山 悟

優良賞

川口市立北中学校 校長 岡安 孝文
ふじみ野市立西原小学校 校長 山崎 祐一

佳作

皆野町立皆野中学校 校長 小菅 恭青史
春日部市立春日部中学校 校長 柳田 敏夫
川越市立鯨井中学校 校長 大野 光男

一般部門

* 優秀賞 *

入間市立金子小学校 養護教諭 金澤 麻美
吉川市立栄小学校 教諭 石井 利明
新座市立栄小学校 教諭 野末 淳

優良賞

さいたま市立美園北小学校 教諭 横須賀 篤
春日部市立上沖小学校 教諭 関根 達緒
県立ふじみ野高等学校 教諭 岡部 裕樹

佳作

さいたま市立大砂土東小学校 教諭 天野 翔太
県立熊谷西高等学校 教諭 平井 利久
川越市立東中学校 教諭 田中 洋光
羽生市立手子林小学校 教諭 浅見 翔太
久喜市立栗橋西中学校 教諭 青柳 慎一
富士見市立富士見台中学校 教諭 高橋 圭輔
戸田市立笹日東小学校 教諭 土信田 幸江

志木市立宗岡小学校 教諭 庄司 真樹
所沢市立富岡中学校 学芸支援員 小川 正人
川越市立古谷小学校 教諭 佐藤 義文
さいたま市立指扇北小学校 教諭 倉内 唯気
毛呂山町立泉野小学校 教諭 綿貫 聡
川島町立中山小学校 教頭 森田 正登
川島町立中山小学校 教諭 渡辺 一弘
県立深谷はばたき特別支援学校 教諭 高木 佑樹
熊谷市立別府小学校 教諭 飯塚 誠(代表)

生涯学習実践作文

(敬称略、配列は受付順)

* 最優秀賞 *

朝霞市 熊澤 健

* 優秀賞 *

越谷市 鈴木 慎一
さいたま市 新井 聡
さいたま市 皮籠石 成久

優良賞

さいたま市 横須賀 公美
熊谷市 橋本 浩
熊谷市 関 彩加

佳作

志木市 石川 浩
熊谷市 松本 文利
越谷市 松澤 俊雄
所沢市 菅原 公代
所沢市 佐藤 重松
美里町 荻野 栄

つつしんで
ご冥福を
お祈りいたします



ご逝去	ご尊名	所属等
令和3年		
12月	柿沼 要一	友の会(羽生市)
令和4年		
8月	小林 敏行	友の会(深谷市)
	庄田 孟史	友の会(本庄市)
	杉田 けい子	友の会(加須市)
	藤田 正幸	友の会(所沢市)

ご逝去	ご尊名	所属等
9月	浅見 勉	友の会(深谷市)
	石塚 久稔	友の会(加須市)
	今村 一朗	友の会(加須市)
	笠原 喜平	友の会(小川町)
	川岸 喜孝	友の会(さいたま市)
	栗橋 浩一	友の会(川口市)
	齋藤 進	友の会(鴻巣市)

ご逝去	ご尊名	所属等
	五月女 隆一	友の会(羽生市)
	塩旗 國光	友の会(皆野町)
	中山 要	友の会(朝霞市)
	服部 次郎	友の会(川越市)
	三ノ輪 真人	幸手市立吉田小学校
10月	澁谷 透	友の会(川口市)

(敬称略)



教育実践報告

(敬称略、配列は受付順)

ヤング部門

* 優秀賞 *



鳩山町立鳩山中学校
教諭
なかにし さとる
中西 覚

社会科授業におけるゲーム学習を活用した VUCA を生きぬく コンピテンシーの養成

～ゲーム学習の持つ3つの可能性に着目した指導を通して～

この度は、栄誉ある賞を頂戴いたしまして、誠に光栄に存じます。何が子どもたちをゲームやスマホに向かわせるのか？ その面白さを授業に組み込めないかというのが研究の出発点でした。ボードゲームの活用法を教えてくれた先輩、社会科のデジタルゲームを教えてくれた同期、提案を検討してくださった管理職の先生方、教科指導に助言・協力をしていただいた方々、皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



久喜市立栗橋南小学校
教諭
いしまつ ゆうた
石松 雄太

児童の自己肯定感を高める取組の工夫

～「やってみよう!」「自分もみんなも大好き!」の気もちが育つ学級経営の実践～

この度は、優秀賞をいただきありがとうございます。
子どもたちが仲間を大切にしながら、楽しく一生懸命に取り組んだ1年間の実践を評価していただき、大変嬉しく思います。常日頃ご協力いただいている同僚の先生方や保護者の皆様にも、感謝の気もちでいっぱいです。
今後も子どもたちが「やってみよう!」「自分もみんなも大好き!」と思える学校生活を送れるよう、日々研鑽を積み重ねていきたいと思っております。

一般部門

* 優秀賞 *



入間市立金子小学校
養護教諭
かなざわ まみ
金澤 麻美

コロナ禍で肥満傾向児童を守り抜く保健指導

～心身ともに健康な成人の育成を目指して～

この度は二度目の優秀賞をいただき、驚きと喜びをかみしめております。
前回の受賞の際、ご指導いただきました前任の村越 新校長先生をはじめ、諸先生方のお力添えをいただきましたこと、心より深く感謝申し上げます。
この受賞を機に日々、精進し、これからの未来を担う子どもたちの心身の健康の保持・増進のため一生懸命、努めて参ります。



吉川市立栄小学校
教諭
いしい としあき
石井 利明

主体的に学習に取り組み、友だちと共に学び合う児童の育成

～モチベーションを高める言語活動の工夫～

30年以上の教職人生の中で初めて応募した研究論文が、このような名誉を頂戴できるなどという事は想像もしておりませんでした。この喜びを、共に授業を作り上げてきた吉川市立栄小学校の6年生の皆さんに伝えたい。そして、そんな素晴らしい子どもたちを育ててくださった当時の担任の先生方や、さらにはそうした学び豊かな学校を経営されていた管理職の先生方に、心から感謝申し上げたいと存じます。誠にありがとうございました。



新座市立栄小学校
教諭
のずえ じゅん
野末 淳

コロナ禍での実感を伴う学び

～一人1シャーレでモンシロチョウの観察(小学校3年生・理科)～

この度は、栄誉ある優秀賞を頂戴し、誠に光栄に存じます。また、本実践を支えてくださった管理職の先生方、同僚のみなさん、理科サークルの仲間たち、そして子どもたちと保護者の皆様に感謝いたします。コロナウイルスの感染拡大防止を図りつつ、子どもたちの学びを止めない実践、そして実感を伴った理解のできる理科の授業を今後も模索していきたいと思っております。



学校部門

★優秀賞★



吉川市立吉川小学校
校長
おやま さとる
小山 悟

通常学級における特別支援教育の組織的運営

～全職員研修で共通理解をもって、特別支援教育を推進する学校をつくる～

学校運営でさまざまな課題がある特別支援教育に視点を当てたいと思っていた実践報告をご評価いただき、ありがとうございました。誰一人取り残すことのない学校教育の推進が自信をもってすすめられるように、学校の行ってきた取組をまとめました。今後も教育的ニーズを的確にとらえて教育活動をすすめてまいります。

生涯学習実践作文

(敬称略、配列は受付順)

最優秀賞



朝霞市
くまがわ けん
熊澤 健

SDGs

～私にできる身近な取組～

この度は最優秀賞という光栄な賞をいただき、誠にありがとうございます。
この賞は私を支えてくださった家族、恩師、友人や仲間など多くの方々の賞です。私の言動は皆、生涯学んできたことが結実しているからです。心より皆様にお礼申し上げます。これからもSDGsにつながる行動を続けていき、参加する人が増えるように活動していきます。



優秀賞



越谷市
すずき しんいち
鈴木 慎一

SDGsの意識をみんなで高めていくために

この度は優秀賞に選出していただき誠にありがとうございました。SDGsは私が働く教育現場で常に意識していかなければならないテーマです。なぜなら、生徒たちが持続可能な社会を構築していく担い手だからです。その想いをもちながら作文に書かせていただいた実践を日々取り組み、今後も続けていく所存です。



さいたま市
あらい さとし
新井 聡

SDGs

～私にできる身近な取組～

この度は優秀賞という栄誉をいただき誠にありがとうございます。学び方を学び、「生きる力」を身につける活動と捉えて子どもに体験学習をさせています。その実践が今回の受賞に結び付いたことは望外の喜びです。引き続き子どもの学習ウェルビーイングを高めるために生涯学習を活用したいと思います。ありがとうございました。



さいたま市
こうごいし しげひさ
皮籠石 成久

私が行っているSDGsの取組

～全体計画と実践～

今まで、教育団体ははじめNPOの活動でSDGsに取り組んできたことが評価され優秀賞を受賞することができました。光栄に存じます。11月から12月には、武蔵野銀行本店で「講演と写真展」(プラごみ削減へ向けて)開催と県内中核都市での多文化共生社会のプロジェクトの企画・運営が控えています。「将来の子どもたちに、きれいな地球を」を目指し、これからも市民活動を通して「SDGsの目標」を実践していく所存です。

LCの訪問記 私の出会った素敵な学校



第10回

本庄市立本庄西小学校

熊谷支社 深谷第一営業所
エグゼクティブLC(ライフプラン・コンサルタント)
沼口 規子

ジブラルタ生命保険(株)
熊谷支社 深谷第一営業所
所長 竹内 宣明
〒366-0026 深谷市稲荷町 2-10-18-2F
TEL 048-573-1616

今回取材させていただく学校は、令和5年度に創立150周年を迎える本庄市立本庄西小学校です。

本庄市の中でも歴史のある学校で、戦前、日米親善の証として寄贈された「青い目の人形」が2体、現在の日本ロケット開発の原点となる「ペンシルロケット」、また、大正5年に寄贈された大時計が今なお正確に時を刻み、西小学校の長い歴史を見守っています。



1916年(大正5年)寄贈の大時計



青い目の人形とペンシルロケット

現在の取組について、校長先生、教頭先生に伺いました。

教育目標として、「気づき・考え・実行する」を掲げ教育活動を行っており、現在は枕詞に“良く”をつけ「良く気づき、良く考え、良く実行する、本庄西小の良い子の皆さん」と折に触れ浸透させているそうです。また、令和4、5年度は市から委嘱を受け「体力向上」を課題に取り組んでおり、毎朝登校後、生徒が自ら校庭を走ったり、運動の時間を取ることで一日がスタートする元気一杯な学校です。

先生方の教育活動への取組と生徒への想いを伺い、改めて素敵な学校だと私も実感いたしました。“良く”気がつく学校担当者としてお役に立ちたいと思います。



左から松井教頭先生
久保田校長先生 沼口 LC

生涯生活設計セミナーを開催しました。



ご記入いただいた
アンケートによると・・・
(原文そのまま)

本日は、貴重な体験談をお聞かせいただきありがとうございました。私は、まだ定年退職まで期間がありますが、いろいろな選択肢に目を向けるよいきっかけとなりました。バランスよく、後悔なく生涯を送るため、少しずつ考えていきたいと思っています。

これから実際に迎えることのような不安について、体験談を通して解消される部々がたくさんありました。お話を聞くことができ、とてもありがたかったです。本日はありがとうございました。

健康管理、生活の様子、お金のことなど、ご自身の体験をもとに具体的に教えていただき、自分のこととして考えてみる機会になりました。ありがとうございました。

「これからの人生の中で今が一番若い、これからの人生の中で時間は一番短い」という言葉が印象に残りました。時間を大切に、これからの人生を考えるきっかけを頂きました。ありがとうございました。

等々、たくさんの方々から貴重なご意見ご助言をいただきました。

具体的にお話しいただきありがとうございました。イメージがわいた気がします。帰ってから主人とよく話し合ってみます。

教弘保険の重要性を改めて知りました。若い教員にもよく話していきたいです。

ご退職の手続き等で
ご不明な点は、
引き続きジブラルタ生命の
LCにご相談ください。

自分の知らない知識等もあり、とても有意義な内容でした。これからの生活設計をたてるのにとっても参考になりました。さっそくエクセルでこれからの資金について計算していきたいと思っています。ありがとうございました。

お忙しいところ、
ご参加いただきまして
ありがとうございました。



お知らせ

- (1) 埼玉支部協定施設の「妙義グリーンホテル&テラス(群馬県妙義町)」は、令和5年3月末で契約解除となります。多くの方のご利用ありがとうございました。
- (2) 埼玉支部協定施設の「ペンション コンパス(長野県須坂市)」は、令和4年10月末で廃業となりましたので、お知らせいたします。
- (3) 東急ハーヴェストクラブ那須については、今年度多くの方にご利用いただきました。令和4年度分の利用は終了となりましたので、お知らせいたします。令和5年度のご利用をお待ちしています。
- (4) 今年度の教育研究助成金贈呈学校等への「目録」は、贈呈式の受付を簡素化するために作成しておりませんでした。なお、令和5年度は「目録」を作成し、贈呈する方向で検討をします。ご理解をいただくようお願いいたします。

令和5(2023)年
1月11日発行

公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部
<https://www.kyoko.or.jp/>

株式会社 埼玉教弘
<https://www.kyoko.co.jp/>

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-24 TEL 048-822-7551(代表) FAX 048-834-0550

◆次号 教弘会報埼玉 No.262 は
令和5(2023)年2月22日
発行予定です。